

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	観光ボランティアガイド養成
事業主体 (連絡先)	箕輪町観光協会 上伊那郡箕輪町大字中箕輪 10298 番地 (箕輪町役場内) 0265-79-3171
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり) (1)地域協働の推進
事業タイプ	ソフト
総事業費	561,489 円 (うち支援金: 421,000 円)

事業内容

【観光ボランティアガイド養成】

観光地の魅力向上のため、観光客に対し、観光地の歴史や見どころ、周辺観光、飲食店情報等を提供する観光ボランティアガイドを養成。座学、現地実習から成る全8回の養成講座を開催し、20人のガイドを養成した。

【もみじ湖観光ボランティアガイド活動】

養成講座を修了したボランティアガイドが、もみじ湖の紅葉シーズンでガイドを実施した。

期間: 令和4年10月22日~11月13日

実績: 延べ119人が活動



【ガイドの様子】

【目標・ねらい】

- ① もみじ湖周辺のガイドを実施し、観光客へのサービス、満足度を向上させる
- ② 住民が主体となった観光地の魅力発信、おもてなしに取り組み、協働による観光地づくりを進める

※自己評価 【A】

【理由】

- ・観光客の満足度向上したことはもとより、ボランティア自身のやりがい、満足度が高まり、今後の発展に期待が持てるため。

事業効果

昨年度に引き続き開催した養成講座により、昨年度修了生はより理解を深め、また、新たに6人を観光ボランティアガイドに加えることができた。

ガイド活動では、期間中6万人を超える観光客に対し、ボランティアガイド一人ひとりが積極的に生き生きとガイドを実施することができ、観光客の皆さんから大変なご好評をいただいた。

観光ボランティアガイドによる振り返りでは、「来年以降も活動をしたい」「活動の機会や場を増やしたい」など、積極的な意見が多く、住民自身が支える観光地づくりを進めることができた。

今後の取り組み

もみじ湖が観光地としての認知度が全国的に上がってきている中、今後も訪問客の増加が見込まれるため、引き続き観光ボランティアガイド養成を行い、満足度の高い観光地をめざして事業を継続していく。

また、活動に手ごたえ、満足感を持っている観光ボランティアガイドを核とし、観光客だけでなく、一般住民等も対象とした観光地を盛り上げるための啓発活動を行い、協働による観光地づくりを更に進めたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある